



# 地球環境政策論分野

## Global Environmental Policy

～環境政策の原理と戦略を考える～

[www.envpolicy.ges.kyoto-u.ac.jp](http://www.envpolicy.ges.kyoto-u.ac.jp)

# リサーチ・トピックス

国・自治体の環境政策，国際環境政策，市民の環境意識・環境保全行動，環境ガバナンス等について，政治哲学や社会科学の観点から分析と提案を行う

## ➤ 原理論的研究

- 気候変動のグローバル正義論
- 環境問題における世代間正義

## ➤ 実証的研究

- 環境政策の過程と効果
- 環境をめぐる市民の意識・行動
- 政府・市民社会・企業の環境ガバナンス

# 研究室の特色

## ➤ 基軸ある学際性

政治哲学・事例研究・定量分析などから、基軸となる学問方法を選択し、隣接分野も視野に入れつつ、研究テーマにアプローチ

## ➤ 多層的な研究指導

- 定期的な個別指導
- 研究室ゼミでの発表と討論
- 社会科学系その他研究室と合同の研究発表会

## ➤ 様々な研究プロジェクトへの参画

(2017年度実績)

- 気候変動への適応力のある社会システム構築に向けた法政策の理論分析
- 医療と健康の分配的正義
- グローバルな正義 など

# 学生の研究活動

## ➤ 多彩な学位論文テーマ

(2017年度博士論文・修士論文)

- 「開発途上国における気候変動適応とモニタリング・評価」
- 「農山村地域における木質バイオマス地域熱供給：岡山県西粟倉村の事例」
- “Policy Process of Child-Friendly Integrated Public Space in Jakarta Formulation and Implementation”
- 「地上設置型太陽光発電の環境紛争の集結要因」
- “Environmental Public Interest Litigation in China: Financial Challenges”
- 「都道府県の森林環境税と税收事業」

## ➤ 多数の研究業績

(2017年度実績)

- 査読付き論文(掲載確定を含む) 3件
- 英文報告書 1件
- 国際会議等での報告 6件
- 学会賞等の受賞 2件

# メンバーと進路

## ▶ メンバー

- 教授 1名    ○ 特定講師 1名    ○ 補佐員 1名
- 博士課程 8名    ○ 修士課程 10名    ○ 研究生など 5名

## ▶ インターンシップ先

総合地球環境学研究所, 地球環境戦略研究機関, UNESCO Bangkok  
環境エネルギー政策研究所, PlanEnergi (Denmark) など

## ▶ 社会や学界で活躍する修了生たち

- 研究機関(進学・就職): 京都大学, 名古屋大学, フィリピン大学  
地球環境戦略研究機関
- 企業: 三井住友銀行, 日立製作所, ディー・エヌ・エー (DeNA)  
みずほ情報総研, 国際航業, 船井総合研究所
- 官庁等: 新エネルギー・産業技術総合開発機構 など